

人材力強化のための教育戦略

- ～ 日本人としてのアイデンティティを持ちつつ、高付加価値を創造し、国内外で活躍・貢献できる人材の育成に向けて～

平成25年3月15日

文部科学大臣 下村博文



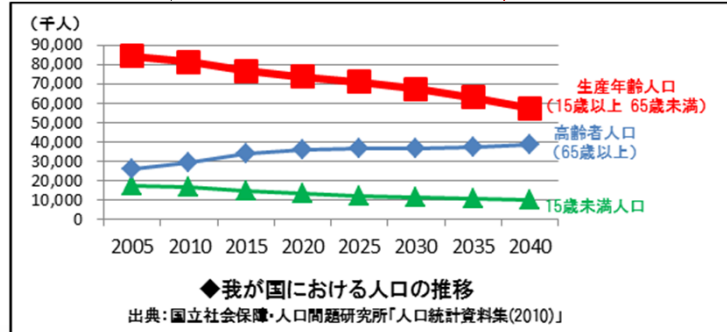
文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

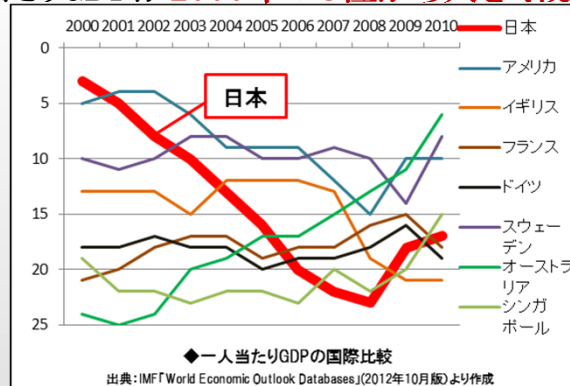
成長戦略における大学の役割

現状

1. 少子化の急激な進行により、生産年齢人口が大きく減少。



2. 一人あたりGDPが2000年の3位から大きく後退。



3. アジア各国が急激に経済成長する中、経済の停滞により日本は存在感を低下させる恐れ。

GDPの伸びと高等教育進学率 (1990→2009)

	GDPの伸び	進学率
韓国	3.1倍	37%→71%
中国	12.5倍	3%→17% (29万人→262万人)
タイ	3.1倍	16%→46%
オーストラリア	3.1倍	35%→94%
日本	1.6倍	36%→56% (短期大学含む)

とるべき成長戦略と大学の役割

- 個人の可能性が最大限発揮されるよう、ひとりひとりの人材力を強化。
- 日本の経済再生や活力維持のため、経済活動や研究開発を様々な側面から支える人材を強化。
 - ・ 日本の成長を牽引し、
世界で戦えるグローバル人材の育成
 - ・ 経済成長の種となる
イノベーション創出を担う人材の育成
 - ・ 成熟社会の安定を支え
地域に活力を生み出す人材の育成等
- 国内に眠る研究資源を活用し「日本発」の新産業を創出。

グローバル化とイノベーションを
牽引する大学 → 産業競争力強化

大学を核とした産業競争力強化プラン

グローバル人材の育成

KPI：日本人留学生
倍増(6万人→12万人)
外国人留学生30万人

KPI：
英語力強化
TOEFL iBT
平均80点相当

- ✓ **スピード感を持ってグローバル化を断行し、世界と競う大学の重点支援** …6ページ
英語で授業を実施(5年で3割、10年で5割超)、外国人・海外で学位取得した若手の積極採用、現行制度の枠を越えた先導的取組の実現
- ✓ **日本人の海外留学の倍増** …7ページ
- ✓ **海外拠点を活用した戦略的な外国人留学生の獲得** …8ページ
重点地域を中心に海外に「出張って」優秀な外国人留学生を獲得し、日本企業に就業させるなど戦略的取組を促進
- ✓ **大学入試や卒業認定へのTOEFL等活用の飛躍的拡充** …17ページ

大学発のイノベーション創出

KPI：10年で20の
大学発新産業創出

KPI：大学ランキング
100位以内に10校

- ✓ 未来を見据えた**理工系人材育成戦略**の確立…9ページ
企業、教育機関、関係省庁が徹底的に議論、20～30年後の社会経済構造とそれを支える人材のポートフォリオを共有
- ✓ **技術と経営を俯瞰したビジネスモデルを創出できる人材育成の実現**(文理の枠を越えた大学院教育プログラム等) …10ページ
- ✓ **大学発「新」産業革命** …11ページ
大学への出資金を活用した新産業創出
国立大学からの出資による大学発ベンチャー支援
- ✓ **世界トップレベルの教育拠点・研究拠点の形成**(大学ランキング100位以内に日本の大学10校ランクイン)

社会との接続・連携強化 学び直しの促進

KPI：大学・専門学校等の
社会人受講者数を20万人に

- ✓ **地域活性化の核となる大学-COC(Center of Community)の整備等** …12ページ
地域の参画と責任の下で大学を中心に地域人材を育成。地元自治体、商工会、NPO等の大学・高等教育機関経営への参画も進める。
- ✓ **多忙な社会人向けにカスタマイズした社会人向け教育プログラムの提供**(高度人材、中核的専門人材等)
- ✓ **インターンシップの本格展開**(在学中に少なくとも半数の学生が参加することを目指す)と**就職活動の早期化是正** …13ページ

「大学力」の基盤強化

- ✓ **学生を徹底して鍛える教育環境づくり**(学修時間の充実に向けた学びの質の転換) …14ページ
- ✓ **国立大学改革プランの策定**(今夏予定)による抜本的機能強化(大学・学部の枠を越えた再編成、年俸制の抜本的導入など人事給与システムの改革、運営費交付金の配分の見直し) …15ページ
- ✓ **私立大学の質保証・向上を徹底**(質保証のトータルシステムの充実、財政基盤の充実とメリハリある資金配分を含む) …16ページ
- ✓ **高大接続、大学入試の在り方の見直し** …17ページ

初等中等教育段階からの世界トップレベルの学力・人間力強化／“グローバルJr.”の育成

基本方針

社会総がかりで、国際的素養を身に付けた「強い」日本人の育成

○グローバル社会で求められる課題解決型の学力において、世界トップレベルの水準の確保

○中高生の英語力の向上 ➡ 世界トップレベルの大学へ進学できる人材の輩出

※大学で英語で授業を聞き、議論し、論文を書くことができる英語力！

グローバル基礎力の修得

国際的視野

課題発見・解決力

コミュニケーション力

クリティカル・シンキング力

情報取捨選択力

社会貢献意識

などを育成

KPI

◆国際的な学力調査(PISA)◆

○全分野トップレベル

読解力 8位/65

数学的リテラシー 9位/65

科学的リテラシー 5位/65

➡ さらに上昇

◆英語力（受験英語から実用英語への転換）◆

○日本人のTOEFL平均点向上

TOEFL iBT 69点 ➡ 80点

○生徒が英語で自由にコミュニケーションできる。

中卒時の英検3級程度以上 26% ➡ 50%

高卒時の英検準2級・2級程度以上 30% ➡ 50%

◆高校生留学◆

○短期、長期とも倍増

3万人 ➡ 6万人

◆国際バカロレア認定（候補）校◆

今後5年間で16校 ➡ 200校へ

具体的方向性

◆学力・人間力◆

★課題解決型学力定着のための、言語活動やICT活用等を通じた授業革新、国語力の向上

★習熟度別指導、放課後等の発展・補充指導で個々の能力をとことん伸張

★産業界トップランナー等による教育機会の充実

★教師力の向上、指導体制の充実、教材・設備等の環境整備

◆外国語によるコミュニケーション能力・論理的思考力◆

★外国語教員の語学力・指導力の大幅改善

★子供たちの英語漬け体験の機会の充実（イングリッシュキャンプ等）

★ICTを活用した海外との交流授業の促進

★TOEFL等の大学入試への活用と大学入学後の継続的利用の促進

◆海外に打って出る突破力◆

★官民協力により生徒が早期から海外に出る機会を大幅拡大（高校生留学応援）

★全国規模の留学フェア開催

★柔軟な教育システムにより高校留学の促進等



★グローバルリーダーを育成するためのカリキュラムの充実

★「日本語DP」開発による国際バカロレア導入の促進、学習効果の向上

産業構造変化に対応した学び直し・生涯学習機会の提供

基本方針

産業構造の変化に対応した社会人のキャリアアップ・職種転換、若者・女性の再チャレンジを容易にする「学び直し社会（生涯学習社会）」の実現。生涯にわたる学びの基盤づくり。

KPI

○大学・専門学校等での社会人受講者数の増大(12万人→20万人)

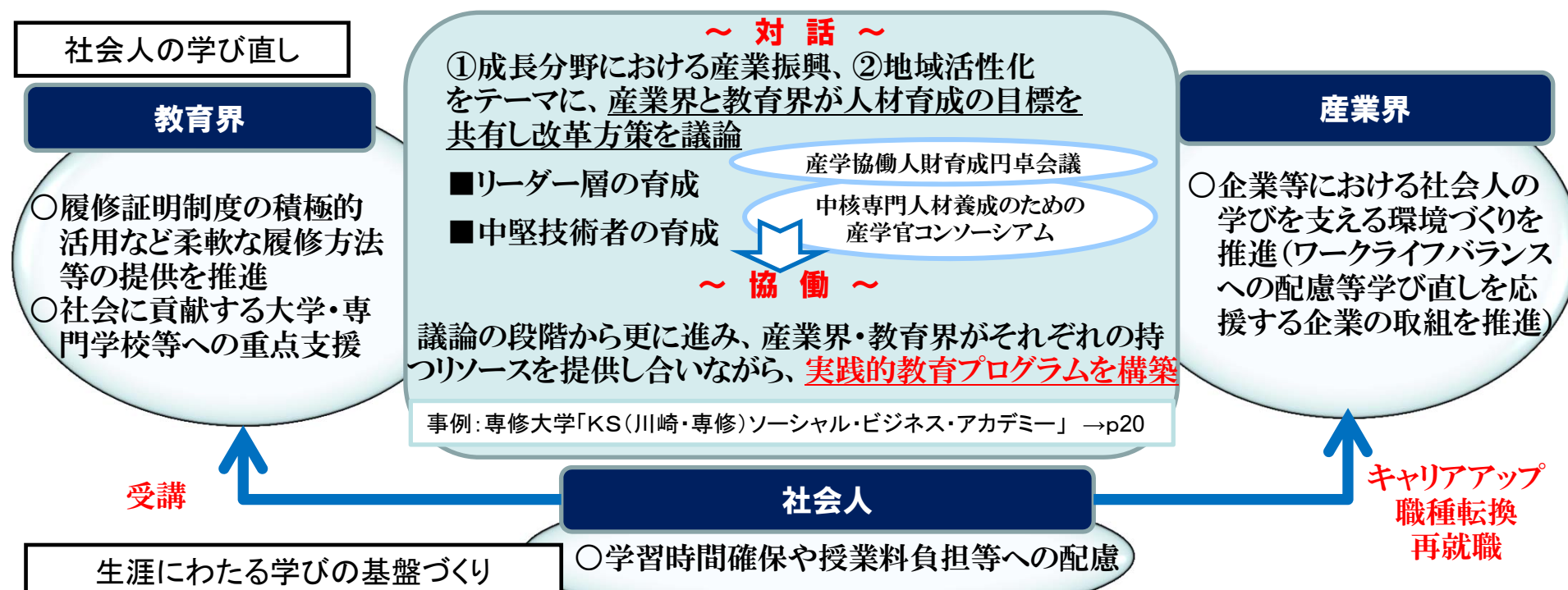
- ・履修証明プログラムがある大学の増加 (H21:72大学)
- ・社会人等を対象とした短期教育プログラム等を設けている専修学校数の増加 (H24:232校)

学び直しの課題

- ・仕事が忙しい (主に企業側の課題)
- ・費用負担が大きい (主に社会人側の課題)
- ・**社会人のニーズに対応した教育プログラムの不足** (大学・専門学校等教育機関の課題)

具体的方向性

○ **教育界と産業界との対話・協働**の確立・促進により、キャリアアップや就労に必要な能力を身に付けるための**実践的教育プログラム構築**などを促進。



学校教育における児童生徒等の社会的・職業的自立に向けたキャリア教育や職業教育の充実

- ・体系的・系統的なキャリア教育実践の促進、学校と地域・社会や産業界等が連携・協働した取組の促進
- ・専門高校と大学・研究機関・企業等との連携による、高度な技術・技能の習得などの職業教育を通じた高度職業人の育成の推進

補足説明資料

